

市民栄誉彰受賞者

佐藤琢磨さんおめでとう! インディ500で日本人初優勝!

2008年に町田市市民栄誉彰を受賞された佐藤琢磨さんが、5月28日にアメリカのインディアナ州で行われた自動車レース「インディアナポリス500マイルレース(インディ500)」で、日本人初優勝の快挙を果たしました。同レースはF1モノコグランプリ、ル・マン24時間レースと並ぶ世界三大レースの一つです。

町田市で育った佐藤琢磨さん

佐藤さんは小学4年生で町田市に転入し、町田第二小学校、町田第二中学校、和光高等学校(真光寺 ©スポーツビズ町)で学ばれました。2008年2月の市制50周年記念式典で市民栄誉彰を受賞されました。



☎スポーツ振興課☎724・4036

パラリンピック出場選手らが やって来る!

第22回

関東パラ陸上競技選手権大会開催!

関東パラ陸上競技選手権は、毎年町田で開かれる大会で、毎回のようにアジア記録や日本記録を塗り替えており、過去には世界記録も生まれています。

パラ陸上競技は、大きく「トラック種目」と「フィールド種目」に分かれ、更に障がいの程度(クラス)に応じて、細かく種目が分かれています。会場では、初めて観戦する方にも分かりやすいように、進行アナウンスが競技の説明も行います。

昨年のリオデジャネイロパラリンピックに出場した選手も多数出場します。選手達の真剣勝負を、ぜひご覧ください。

○日時 7月1日(出)、2日(日)、いずれも午前10時～午後3時30分

※当日の競技状況によっては終了時間が前後します。種目等の詳細は、関東パラ陸上競技協会ホームページをご覧ください。

○会場 市立陸上競技場

☎スポーツ振興課☎724・4036



ごみの傘をデザインのかでかわいく変身 =4Rプロジェクト～エコバッグを展示します

市内でごみとして回収された傘の布を使い、相模女子大学生活デザイン学科と市が協力して製作したエコバッグを、市立中央図書館で展示します。

今回展示するエコバッグは、Reduce=リデュース、Reuse=リユース、Recycle=リサイクルの3Rに、もうひとつのRとしてRe-クリエイト(再構築)、

つまり「デザインの力」をプラスして生まれ変わったもので、相模女子大学協働研究「4Rプロジェクト」の一環として製作したものです。

今年3月に中央図書館でCDやDVD等の貸出用通い袋として使用し、市民の皆さんからご好評をいただきました。

☎3R推進課☎797・0530

○日時 6月20日(火)～7月2日(日)
○会場 市立中央図書館4・5階
展示コーナー



戦争について 平和について 考えてみませんか?

国際版画美術館

「戦争～版に刻む記憶」展

☎町田市イベントダイヤル☎724・5656
同館☎726・2771、0860

17世紀のカロ、19世紀のゴヤ、20世紀のディックス。戦争を主題とした3人の銅版画には、各々が生きた時代の戦争の在り方や、美術表現の違いが反映されています。

なぜ、画家は「戦争」の主題にひきつけられるのか。120点の作品から探ります。

○会期 6月24日(土)～7月23日(日)

○観覧時間 火～金曜日＝午前10時～午後5時、土・日曜日、祝日＝午前10時～午後5時30分(いずれも入場は閉館の30分前まで)

○休館日 月曜日(ただし7月17日は開館し、18日は休館)

○会場 同館企画展示室1

○観覧料 600円(高校・大学生と65歳以上は300円、中学生以下は無料)

※6月24日は無料です。



フランシスコ・ゴヤ『戦争の惨禍』より、1810-20年制作、当館蔵

関連催事

ギャラリートーク

観覧券をお持ちのうえ、直接2階企画展示室入り口へおいで下さい。

☎☎6月25日(日)、7月9日(日)、17日(祝)＝学芸員によるギャラリートーク、いずれも午後2時から45分程度。

プロムナード・コンサート

町田市出身のピアニスト・山口友由実氏の演奏です。直接会場へおいで下さい。

☎7月8日(土)、午後1時から、3時から(いずれも30分程度)

☎同館エントランスホール ※立ち見での鑑賞です。

美術館で語り合おう トークフリーデー

☎会期中の水曜日・土曜日 「鑑賞のための静けさ」よりも、作品をめぐる会話を楽しんでいただく試みです。小さなお子さん連れの方もお気軽にご参加下さい。

同時開催 常設展示室 シリーズ現代の作家 船坂芳助 会期 6月21日(水)～9月24日(日)

夏の平和イベント

戦時体験「1枚のハガキ」を募集

☎生涯学習センター☎728・0071

戦中・戦後を生き抜いた方の体験談を直接聞く機会が、少なくなっています。

戦争の記憶を風化させることなく、戦争のない平和な世界を実現するため、市民の皆さんの戦中・戦後の記憶をつづったハガキを展示します。

あなたの戦争体験を1枚のハガキに書いて、次の世代に伝えませんか。

○対象 市内在住の、戦中・戦後の体験を伝えたい方

○応募方法 ハガキ表面(宛名面)に、ご自身の住所・氏名・電話番号・年齢・裏面(通信面)に戦争体験(時期・場所なども)を明記し、7月23日午後5時まで(必着)に直接または郵送で生涯学習センター「1枚のハガキ」担当(〒194-0013、原町田6-8-1)へ。

※裏面のみ展示します。ハガキの返却はできません。また、内容によっては展示しない場合もあります。

○展示期間 7月31日(月)～8月6日(日)

○展示場所 生涯学習センター6階

夏の平和イベントプレ企画 講演と対談

若者と未来の平和を考える

☎生涯学習センター☎728・0071

世界情勢や国際秩序が大きく変わる中で、日本はどのように進めばよいのでしょうか。早稲田大学法学学術院教授の水島朝穂氏による講演と、同氏と4人の桜美林大学生との対談や学生の意識調査から考えていきます。

○日時 7月15日(土)午後2時～5時

○会場 生涯学習センター ○定員 110人(申し込み順)

○申し込み 6月15日正午～7月7日にイベントダイヤル(☎724・5656 ☎170615D)へ。

号の広報紙は、13万8331部作成し、1部あたりの単価は18円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に)